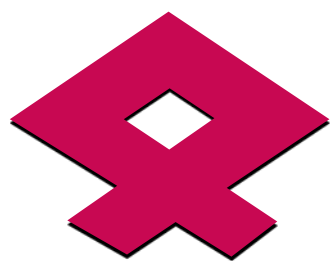


議会だより



たどっ



● 多中ソーラン!!

6月定例会と第2回臨時会

- 平成28年度補正予算他 2P
- 一般質問 3P

2016

6月

定例会

一般会計補正予算など

全13議案を原案のとおり可決

可決

平成28年6月定例会は、6月8日から6月17日までの10日間の会期で開催しました。

今定例会では、税条例の一部改正が専決処分で4議案、一般会計補正予算として議会費5万円、総務費の総務管理費1,774万3千円、農林水産業費の農業費178万7千円、教育費の教育総務費31万円、中学校費310万円、社会教育費85万円、保健体育費116万円それぞれの増額補正、各人事案件等13議案が提出され、すべて原案のとおり承認・可決・同意しました。

また、一般質問では7人の議員が町政の課題について幅広く質問し、町長、教育長また、担当課長にいろいろな角度・視点からいただきました。

平成28年度6月一般会計補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	2,500万円	93億9,500万円

新任

固定資産評価員の選任に同意

あきやま しゅんじ
秋山 俊次 氏

奥白方 60歳

新任

教育委員会委員の任命に同意

とみた てつや
富田 哲弥 氏

道福寺 47歳

任期：平成28年6月8日～平成29年3月24日

平成28年 第2回臨時会

6月29日開催

工事請負契約の締結および工事施行協定の締結について

平成28年第2回臨時会を6月29日に開催しました。長年の懸案事項でありました、白方小学校普通教室棟改築工事、また、栄町地区緊急避難路整備事業の各業者との契約・協定の締結について2議案が提出され、全員賛成で可決しました。

ズバリ
町政を問う!



古川 幸義 議員

■ 災害備蓄品について

■ PFI事業に際しての
今後の取り組みは

- Q** 官民、広域共同事業であるがための連携と対策は。
- A 町長** 適切な組織体制を構築することにより、官民相互間で理解したコミュニケーションを図れると考えています。
- Q** 契約時、契約当事者間で不明確・不明瞭な表現によって、相互間で利害の食い違いなどの調整は。
- A 政策企画課長** 適切なリスク分担により、事業全体のリスク管理が効率的に行え、解決していくものと考えています。
- Q** 運営権についての取り決めは、より高いノウハウや、経験を必要とするが対策は。
- A 政策企画課長** 運営権に関する実施方針の策定については、コンサルに任せるのではなく、公表当初において相当程度の具体的内容を備えた上で、順次詳細化して補完する事を考えています。
- Q** PFI事業問題発生の原因について、考察された資料や原因究明された資料等を参考としているか。
- A 政策企画課長** 近隣の町で発生しました例におきまして、原因や過程、その後の対策を考察することは重要な資料と考えています。
- Q** 備蓄品の数量と、使用期限付きの備品の取り扱いは。
- A 総務課長** 計画的に買い替えを行い、使用期限前に自主防災組織に提供等、役立てています。
- Q** 当局が考える備品の項目種類は。
- A 総務課長** 生活用品類、トイレ用品類、資機材用品類、その他備蓄品として備蓄しています。



渡邊 美喜子 議員

■子育て支援について

■学校給食センターについて

Q 学校給食の充実を求める署名活動約3,900人の1筆1筆の署名についてどのように受け止めているのか。

A 町長 貴重な意見として受け止めておりますが単独で行った場合を検討し、1市2町の方が有利との結論となり方向性の審議の結果、了承を得ました。

Q 幼小中学校の保護者の皆さんには説明は。

A 教育長 町PTA連絡協議会総会、学校給食会の会合で捉えて説明しました。

Q PFI事業で全国的に見た場合失敗事例の主因は採算性の見通しの甘さにあると聞いているがどのように認識しているのか。

A 教育課長 事業を実施する特定目的会社・実施市町・専門業者、PFI事業者などリスク分担によりシステムを構築し監視します。

Q 高学年（4、5、6年）放課後児童クラブについて、幼稚園の保育時間延長の請願書が出されたがその後の進捗状況、今後の方針は。

A 福祉保健課長・教育長 白方児童館では、この夏休み期間6年生までの児童を試行的に預かります。その他の児童クラブはスペース的に困難、幼・小の適当な教室や新規の施設の建設をも視野に入れて調査しています。幼稚園の時間延長は現在のところ請願書を受けて、保育所を所轄する福祉保健課とも協議を重ねます。



小川 保 議員

■行財政改革を推進しつつ、次の世代に素晴らしい給食を準備しよう

『教育委員会』に対し、1市2町の民間資金活用（PFI方式）により、地方創世の推進および民間事業者の自由な発想や創意工夫などを質した中で、次の項目についても回答を得た。

Q 安心・安全など、アレルギー対応食および食育は守られるのか。

A 教育長 食育は文科省および厚労省指針に基づき行政が直接、献立の作成など実施します。アレルギー対応専用調理室を別途設置するなど、しっかりと安心・安全を確保します。

Q 現在雇用している嘱託・臨時職員の方々への対応はどうなるのか。

A 教育長 引き続き雇用を希望する職員については、事業者募集の為の事業方針・入札公告資料等の作成の際に、その旨を盛り込んで参ります。

Q 学校給食センターの共同事業は、国からの補助を受けられるのか。

A 教育課長 従来方式と同様にPFI方式の内、BTO方式であれば「学校給食関係国庫補助事業」として認められ、1/3の補助を受ける事ができます。

「PFI」（Private Finance Initiative）公共施設の建設、維持管理、運営等を民間の資金を利用して民間が維持管理および運営する手法。

「BTO」（Build Transfer And Operate）民間事業者が施設を建設し、施設完成直後には公共に所有権を移転し、民間事業者が運営する手法。



村岡 清邦 議員

■学校給食センター
節目の協議や検討は

Q 学校給食センター整備検討調査のコンサルタント会社との打合せに本町は参加したのか。

A 教育課長 参加していません。事前に1市2町で協議しています。

Q 契約はどうなっているのか。

A 町長 善通寺市とコンサルタント会社の契約です。善通寺市のみで打合せをしています。

Q 行政区を越えての事務なので、1市2町が今後、一緒に進めようとの確認はしたのか。保護者や自治会への対応は。

A 政策企画課長・教育長 その方向で進んでいると認識しています。町のホームページ・広報、PTA連絡協議会、地区自治連合会総会で説明しました。

Q 6月議会の提案の中に、債務負担行為として、928万5千円が計上されているが、1市2町の合計額は。

A 教育課長 合計で2,700万円です。

Q 検討調査報告書では、アドバイザリー業務経費は、2,200万円であったが、乖離があまりにも大きいのでは。

A 教育課長 概算で予算を計上するため、コンサルタント会社から見積りを取りました。

Q 3月31日の委員会での議論は拙速であり、小回りの効く給食センターこそ必要であり、方向性が見直しが必要では。

A 町長 総務教育常任委員会において、ご了承いただいた結果もありますので、できる限り早急に整備するため、今回の整備事業の方向性で進めたいと考えています。



隅岡 美子 議員

■子育て応援アプリの
推進について

Q 子育て支援メール配信登録者数は何人が。

A 町長・福祉保健課主幹 多度津町において、平成28年3月1日から、子育てに関する情報、保護者の方の健康に関する情報もメールでお知らせする、多度津町メールマガジンの公式配信を開始しています。このメール配信サービスは、あらかじめ登録していただいた方の携帯電話やパソコンに、町からの情報を電子メールでお知らせするものです。情報については、全般的なお知らせ情報、特定の病気の早期発見のための検診、総合的な健康診断情報、予防接種情報、教室情報、保育施設など預かり情報、助成・手当情報などのカテゴリがあり、そのカテゴリの中から、希望する情報を選んで登録を行えば、各幼・小・中学校および、福祉保健課、健康センターからの情報が、登録者の携帯電話やスマートフォンおよび、パソコンに直接メールで配信されます。登録者数は、こどもの健診であれば、現在443件、予防接種においては414件となっています。また、ホームページ以外にも妊娠届出時、マタニティ教室、乳幼児健診時、予防接種予診票の送付時にチラシを同封するなど、あらゆる機会をとらえてPRに努めております。今後、健康センターのメールアドレスをいれ、気になることはすぐメールで気軽に質問することができるなど工夫してまいります。



尾崎 忠義 議員

■防災フォーラムの開催と大地震対策について
 ■町内全幼稚園の時間外延長保育について
 ■琴平、善通寺、多度津の1市2町の合同給食センターのPFI方式の問題点について

Q ①熊本地震の教訓から町内の防災フォーラムの開催は②熊本地震に対する町の被災者、被災地支援は③大災害時における町の「地域防災計画」の有無は④伊方原発の事故想定による諸対策は⑤避難所への物資供給等の対応対策は。

A **町長・総務課長** ①前年度6月20日、町民会館にて、300人規模で実施②4月16日～21日まで24人の消防職員を派遣③災害応急対策計画等があります④今後の動向を注視し、必要に応じて対応予定⑤具体的内容は実施担当課中心に検討・協議を進めていきます。

Q ①2月22日の請願要望の実現の見通しはいつ頃か②時間外延長保育での予算措置は③他市町の状況は。

A **教育長** ①明確な回答は難しい②4人の臨時職員賃金として630万円必要となり増額分390万円の新たな予算措置が必要③丸亀市以外中讃1市3町では、全学年での預かり保育を実施。年少預かり保育の未実施は多度津町のみ。預かり時間は琴平町、まんのう町は18時00分まで、善通寺市18時30分まで、長期休業中等の預かり開始時間は、善通寺市が7時20分、琴平町8時20分、まんのう町8時30分となっています。

Q ①将来にわたり住民に支払いのツケ、リスクがあり、大手企業中心でアドバイザーまかせになるのではないか。

A **教育課長** ①情報の公表、行政とアドバイザーの役割分担により施設の整備と財政健全化の両立をはかります。



村井 勉 議員

■町公共施設における耐震診断の早急な実施を
 ■災害に備えた避難訓練や避難誘導訓練の実施を
 ■公共施設の老朽化対策の早期実現を

Q 先の熊本地震でも、地域の防災拠点となる公共施設の重要性が強く認識されたところであるが、老朽化が進む町公共施設の耐震診断の実施状況と進捗状況は。

A **町長** 町所有の全108施設のうち、耐震診断の適用対象は35施設と考えており、そのうち27施設の診断が未実施です。診断実施済みの割合は73%となっていますが、未実施の施設についても優先順位を考慮しながら検討していきます。

Q 耐震工事が必要となった場合、町はどう対応していくのか。

A **総務課長** 幼稚園から中学校までの耐震化が今年度末までに完了する見込みです。本庁舎や福祉センターなどの耐震診断は未実施ですが、災害時の拠点となる本庁舎は優先的に整備すべきと考え、平成24年度から耐震工事または建替えのための予算を積み立てています。

Q 災害発生時に備えて避難訓練の実施が重要と考えるが、実施状況は。

A **総務課長** 自主防災組織が避難訓練や消火訓練、炊き出し訓練などを最低年1回実施しています。職員の訓練では、一昨年に災害発生を想定して役場登庁訓練を実施しました。今後は、町民や消防団、自主防災組織との連携も視野に入れた訓練を実施していきます。

平成28年第2回6月定例会

審議結果

議案名等		採決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			志村忠昭	塩野拓二	金井浩三	村井保夫	隅岡美子	村岡清邦	小川保	古川幸義	村井勉	尾崎忠義	渡邊美喜子	庄野克宏	門龍雄	佐々木勇
議案第1号	専決処分の承認について（多度津町税条例等の一部改正）	承		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	専決処分の承認について（多度津町都市計画税条例の一部改正）	承		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	専決処分の承認について（多度津町国民健康保険税条例の一部改正）	承		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	専決処分の承認について（多度津町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部改正）	承		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	多度津町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	多度津町重度心身障害者等医療費助成に関する条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	多度津町指定地域密着型サービス等の事業の人員、設備及び運営等の基準等を定める条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	平成28年度多度津町一般会計補正予算（第1号）	可		○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○
議案第9号	多度津町道の路線認定について	認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	多度津町道の路線変更について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	物品購入契約の締結について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	固定資産評価員の選任について	同		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	教育委員会委員の任命について	同		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選挙管理委員及び補充員の選挙について			選挙管理委員及び補充員 当選人 選挙管理委員 加々見 一 嶋田 節子 柳原 靖幸 大藪 家司 補充員 行事 義美 細川 清二 吉田なおみ 林野 美香													
請願第1号	学校給食センターの統合整備計画の見直しを求める請願	不		×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×	×
議員提出議案第1号	議員派遣の件について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
閉会中の継続調査について		許		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成28年第2回臨時会

審議結果

議案名等		採決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			志村忠昭	塩野拓二	金井浩三	村井保夫	隅岡美子	村岡清邦	小川保	古川幸義	村井勉	尾崎忠義	渡邊美喜子	庄野克宏	門龍雄	佐々木勇
議案第1号	工事請負契約の締結について（平成28年度白方小学校普通教室棟改築工事）	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	工事施行協定の締結について（栄町地区緊急避難路整備事業 栄町地区緊急避難路跨線橋設置工事）	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採決結果 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：採決退席
可：可決 否：否決 同：同意 承：承認 認：認定 採：採択 不：不採択 許：許可
議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長 議席番号1番 志村 忠昭）

老朽化した跨線橋に代わる『緊急避難路』整備について報告

5月6日の建設産業民生常任委員会において建設課より今年度から行う、栄町地区緊急避難路整備事業について報告がありました。

現在の跨線橋は、JR多度津駅の利用活性化および南北の往来の不自由を解消するため、昭和41年に整備されてから50年経過し、老朽化等による耐震性・安全性の確保および修繕など維持費の増加が懸念されていたため、新たに緊急避難路を整備することとなりました。

利用者の利便性の向上が図られるほか、予想されている大地震に対しても安全・安心に避難できる緊急避難路を、平成29年度末を目標に整備することとしています。



栄町地区緊急避難路整備事業予定位置



議員派遣

視察報告

H28.7.4~7.6

自由通路、橋上駅、駅周辺開発について視察

7月4日から3日間、金井委員長他5名の多度津駅周辺開発整備特別委員と議長、建設課長、事務局で行政視察を行いました。

初日は、北長瀬駅岡山操車場跡地で自由通路、橋上駅の見学、次に大阪府JR岸辺駅の見学。二日目は、大阪府八尾市役所で研修を受け、JR八尾駅周辺の開発整備状況を視察しました。最終日は、滋賀県米原市で研修を受けた後、米原駅周辺開発整備の状況を視察しました。



今回の視察は、今年度から実施する栄町地区緊急避難路整備事業、また将来におけるJR多度津駅の橋上駅化、バリアフリー化、駅周辺開発などの参考になる大変有意義なものとなりました。

発行責任者あいさつ

先日の参議院選から選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げられました。若い人の政治への関心を向上させることを期待してのことです。

議会としても次世代を担う皆さんがどのようにすれば読みやすいかを勉強し、今回の誌面づくりに実践してみました。今後とも若者からお年寄りまで皆さんに読んでもらえる議会だよりに取り組んでまいります。

発行責任者 志村 忠昭

編集後記

『皆様の声を行政に！』
いよいよ、私共議員による第1号の「議会だより」がスタートしました。「読みやすく、分かりやすく、親しみやすく」をモットーに編集致しております。

皆様にお手に取って頂き、ご意見をお聞かせ願えれば幸いです。

編集委員長 小川 保



発行責任者

議長 志村 忠昭

議会広報編集委員会

委員長 小川 保
副委員長 渡邊美喜子

庄野 克宏
尾崎 忠義
古川 幸義
村井 保夫